

■ 動作環境

製品名	サーバー動作OS
Enterprise Application Platform	Microsoft® Windows Server® 2022 Microsoft® Windows Server® 2025 Red Hat Enterprise Linux 8 Red Hat Enterprise Linux 9 Amazon Linux 2023

*各OSのバージョン、その他動作環境の詳細は、製品ホームページをご確認ください。

■ 機能一覧

機能分類	機能	
Java規約	Jakarta EE Core Profile 11仕様準拠 (*1)	V2.0新機能
	OpenJDK 21	V2.0新機能
	MicroProfile 6	
富士通のエンタープライズ機能	プロセス異常の監視	
	性能情報のロギング	
	セッションレプリケーション機能 (*2)	V2.0新機能
コンテナ対応 (Linux版)	コンテナ動作環境のサポート (*3)	
	コンテナ環境向けランタイム	
	既存資産のコンテナ化	
	コンテナイメージの提供	

- (* 1) Jakarta EE Core Profile 11仕様準拠に加えて、Jakarta EE Platform 10に含まれていた各種コンポーネント仕様をバージョンアップしてサポートします。
- (* 2) 本機能はパブリッククラウド上でのみ動作します。
- (* 3) 以下のコンテナ動作環境をサポートします。
- Red Hat OpenShift Container Platform
 - Amazon Elastic Container Service
 - Amazon Elastic Kubernetes Service
 - Azure Kubernetes Service

*Microsoft、Windows、Windows Server、AzureおよびSQL Serverは、マイクロソフト グループの企業の商標です。

*Eclipse、Jakarta、GlassFish、および MicroProfile は、米国およびその他の国における Eclipse Foundation, Inc. の商標です。

*Red Hat、Red Hat Enterprise Linux、OpenShiftは、Red Hat, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

*Kubernetesは、The Linux Foundationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

*Linuxは米国およびその他の国における Linus Torvaldsの登録商標です。

*Amazon Web Services、AWS、およびAmazon Elastic Container Service (Amazon ECS)は、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

*OracleおよびJavaは、Oracle、その子会社および関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。

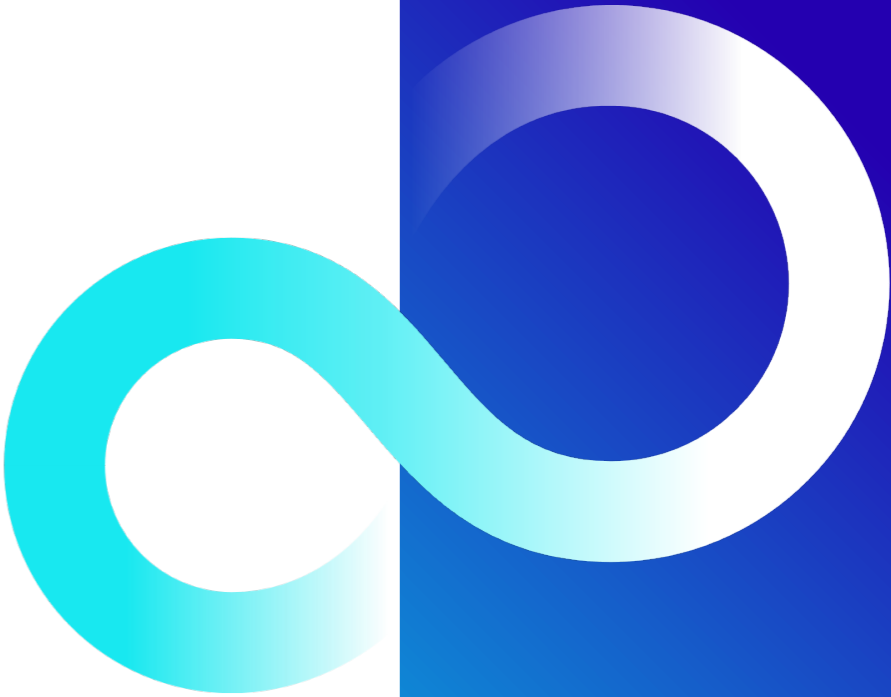
*OpenJDKは、Oracle America, Inc の商標です。

*記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

*本資料に記載されているシステム名、製品名などには必ずしも商標表示（TM・®）を付記しておりません

Fujitsu Software Enterprise Application Platform

デジタルトランスフォーメーションを
支えるアプリケーションサーバー



最新Java規約に追従し、お客様のデジタルトランスフォーメーションを支える

～Jakarta EE、OpenJDK、MicroProfileに対応したアプリケーションサーバー～

Fujitsu Software Enterprise Application Platformは、エンタープライズ用途で使えるアプリケーションサーバーです。

クラウドネイティブを指向し、短サイクルでリリースされるJavaに富士通の独自技術で信頼性、運用性を強化しています。

ワンストップの24時間365日の保守サポートと合わせ、お客様のデジタルトランスフォーメーションを支えます。

製品の特長



最新Javaによる高いオープン性

サーバーサイドで利用するJavaの標準フレームワーク、Jakarta EEに対応しています。

Javaプラットフォームの標準仕様であるJava SEの、参照実装OpenJDKを提供します。

マイクロサービスアーキテクチャー向けの規格、MicroProfileに対応しています。



富士通ならではのエンタープライズ機能

起動・停止時間、レスポンス時間、生存通知など、アプリケーションの異常を監視します。

アプリケーションの異常終了を検知し、自動的に再起動して業務継続することができます。

異常発生時のログ出力を強化し、トラブルの早期解決、安定稼働を支援します。

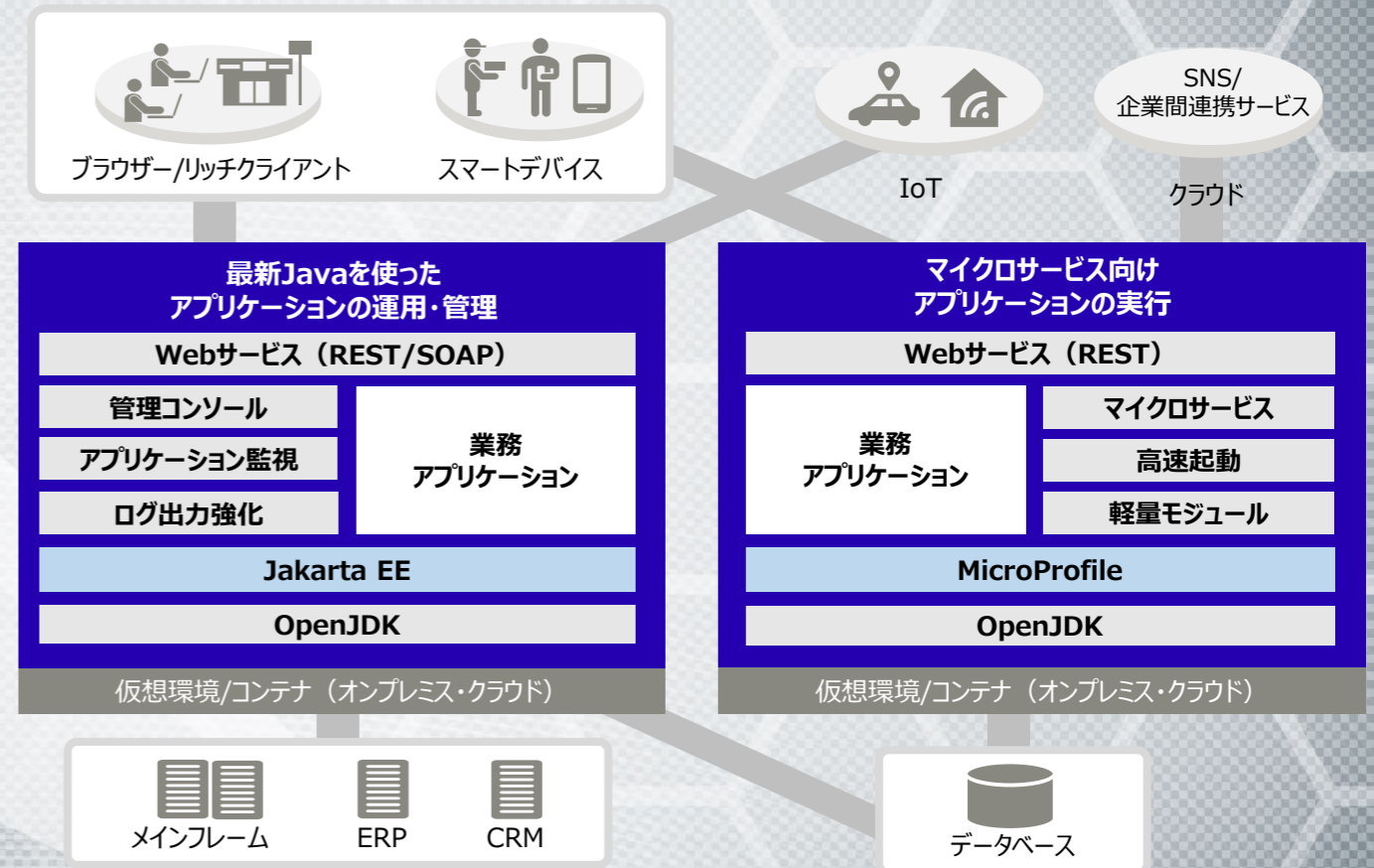


豊富な実績のあんしんサポート

数多くのシステムをサポートしてきたノウハウをもとに、24時間365日迅速なサポートをします。

OSSの障害も富士通がコミュニティと連携して対応します。

サポートは、販売開始から7年間、さらに期間延長を希望されるお客様には、延長サポートを提供します。



コンテナとの親和性

■ Launcher

コンテナ環境での利用に適した、省メモリ・高速起動を実現する軽量サーバー「Launcher」を提供します。マイクロサービスに必要となるAPIが定義されており、利用者は高信頼で運用性の高いアプリケーションを素早く構築できます。

■ GlassFish

サーバーサイド向け標準フレームワーク「Jakarta EE」の互換実装である「GlassFish」について、コンテナ環境での利用をサポートします。既存環境のアプリ資産を有効活用しつつ、システムのコンテナ化を支援します。

信頼性の向上

■ プロセス異常の監視と復旧

アプリケーションの起動・停止時間、レスポンス時間、生存通知などの情報を取得して様々なアプリケーションの異常を監視する機能と、アプリケーションの異常終了を検知した場合に自動的に再起動して業務継続する機能を提供し、お客様システムの安定稼働を支援します。



運用性の向上

■ 性能情報のロギング

異常発生時のログ出力機能を強化するとともに、一定間隔で特定ログを出力する機能を提供することで、トラブルの未然防止・早期解決を支援し、お客様システムの安定稼働に貢献します。



OSS開発コミュニティに参加

■ Jakarta EE

富士通は、設立当初からワーキンググループ内に設置されている3つの「ステアリング委員会」「仕様策定委員会」「マーケティング委員会」に、最も権限があるストラテジックメンバーとして参加しています。仕様策定に関わることで製品のサポート対応のスピード向上を図っています。

■ OpenJDK

コミュニティに参加し、障害修正をコミットしています。富士通で検出したものはいち早く修正したうえで、コミュニティにフィードバックし、取り込みを支援しています。

■ MicroProfile

マイクロサービス向けに特化した仕様をマルチベンダーで標準化をしています。富士通は仕様の策定に参加し、実装をOSSで公開しています。